

1. 教科の目標

- ・具体物を用いた活動を通して、数の意味や表し方を理解し、加減法の意味を知る。
- ・具体物を用いた活動を通して、量の大きさについての感性を豊かにし、「ながい、みじかい」「多い、少ない」などの言葉の意味を理解する。
- ・具体物を用いた活動を通して、いろいろな形に興味を持ち、図形についての感性を豊かにする。

2. 到達目標

観点	関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解・技能
目標	数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととする。	日常生活の中で数を見つけ、算数を利用しようとする。	数を数えたり、簡単な計算をしたり、いろいろな形を利用して別の形の物を作る。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方及び整数の計算の意味を理解し、量や図形についての理解の基礎となる経験を重ねている。

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4	もりにいこう	・ 2つの集合の多少について、1対1対応の考え方を活用し、工夫して比べることができる。
5	10までのかず かずのおおきさ・じゅんじょ いくつといくつ	・ 10までの数字を正しく読みたり書いたりすることが正確にできる。 ・ 10までの数の意味と数え方が十分にわかる。 ・ 10までの数の合成・分解が具体物や半具体物を使ってできる。
6	なんばんめ たしざん(1) あわせていくつ ふえるといくつ	・ 方向や位置に関する言葉と数を活用し、物の位置をわかりやすく簡潔に表す方法を考えることができる。 ・ 和が10以下の加法の計算の仕方を知り、具体物や半具体物を使ってできる。 ・ 文や絵から加法の場面について考え、簡単に説明することができる。
7	たし算カード 0のけいさん たしざんのえほん	・ 和が10以下の加法の計算の仕方を知り、具体物や半具体物を使って計算ができる。 ・ 文や絵から加法の場面について考え、簡単に説明することができる。 ・ 絵本作りを通して加法の用いられる場面の理解を深める。
9	ひきざん(1) のこりはいくつ ひきざんカード	・ 10以下の数について、減法の計算の仕方を知り、具体物や半具体物を使って計算ができる。
10	ひきざん(1) ちがいはいくつ ひきざんの絵本	・ 2量の大きさを判断し、立式する。 ・ 絵本作りを通して減法の用いられる場面の理解を深める。 ・ 既習事項の確かめをする。・ 立体の形や面の特徴に着目して図形をわけることができる。 ・ 10より大きく60未満の物の数を数えたり、数字を用いて表したりすることができる。
11	たしざんとひきざん かたちあそびをしよう	・ 10のかたまりを作って、20より大きい数を数えることができる。 ・ 探した数について、教師の指示に従ってノートにまとめることができる。 ・ 1位数と1位数の加法で、繰り上がりのある場合の計算が正しくできる。 ・ いろいろな形を組み合わせて楽しい形遊びができる。
12	かたちをうつしどろろ 10よりおおきいかず 20までのかず 20よりおおきいかず	・ 平面図形や立体図形をいろいろな方向から画用紙に写し取ることができる。 ・ 10より大きい数の順序や大きさがわかる。 ・ 20より大きい数の順序や大きさがわかる。
1	チャレンジ かずをさがそう たしざん(2) くりあがりのあるたしざん	・ 絵を見てたくさんの数を見つけ出すことができる。 ・ (1位数)+(1位数)の加法で、具体物や半具体物を使って、繰り上がりのある計算ができる。
2	ひきざん(2) くりさがりのあるひきざん たすのかなひくのかな	・ (十何)-(1位数)の減法で、具体物や半具体物を使って、繰り下がりのある計算ができる。 ・ 繰り下がりのある減法の計算では、10から先にひけばよいことがわかる。 ・ 10までの数の加法・減法の計算に習熟する。 ・ 文章からたしざんかひきざんを考え、立式の練習をする。
3	ながさくらべ おおきなかず 100までのかず 100よりおおきいかず 1ねんのまとめ	・ 直接比較、間接比較で長さの違いを比べたり、同じ量の単位で長さを数で表して比べたりすることができる。 ・ 100までの数を数え、読みたり書いたりできる。 ・ 100より大きい数を読みたり書いたりできる。 ・ 簡単な(2位数)±(1,2位数)の計算のしかたを理解する。 ・ 1年で学習したことに進んで取り組んだり見直したりして、学習のまとめをすることができる。

4. 評価の観点・方法

発言内容 ノートのまとめ方 プリント テスト 学習態度 ドリル 取り組む様子 計算練習
練習問題 作品作り カード作り 計算カード練習

5. 保護者の方へのお願い

たしざんやひきざんの学習後、計算カードの課題を毎日出します。毎日続けることは、しんどいことですが、計算力がついてきます。前の日と比べながら、ほめ、励ましてあげてください。プリントなど、間違えたところは、必ず直すよう指導しています。直さずに持って帰った場合は、声をかけてもう一度学校に提出させていただきます。